

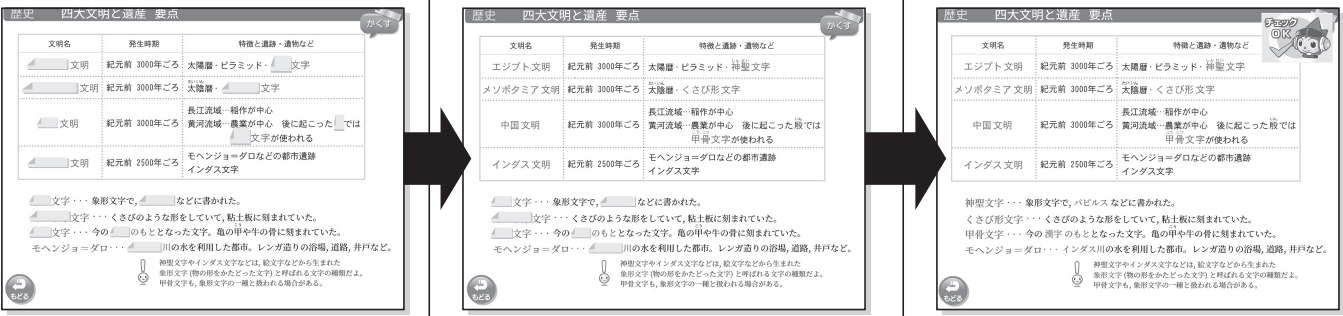
1. 学習項目

四大文明(1h計画)

2. 本時の目標

- ・古代四大文明の特色・文化を理解する。
- ・古代四大文明が興った歴史的背景・地理的条件に興味をもつ。

3. 本時の展開

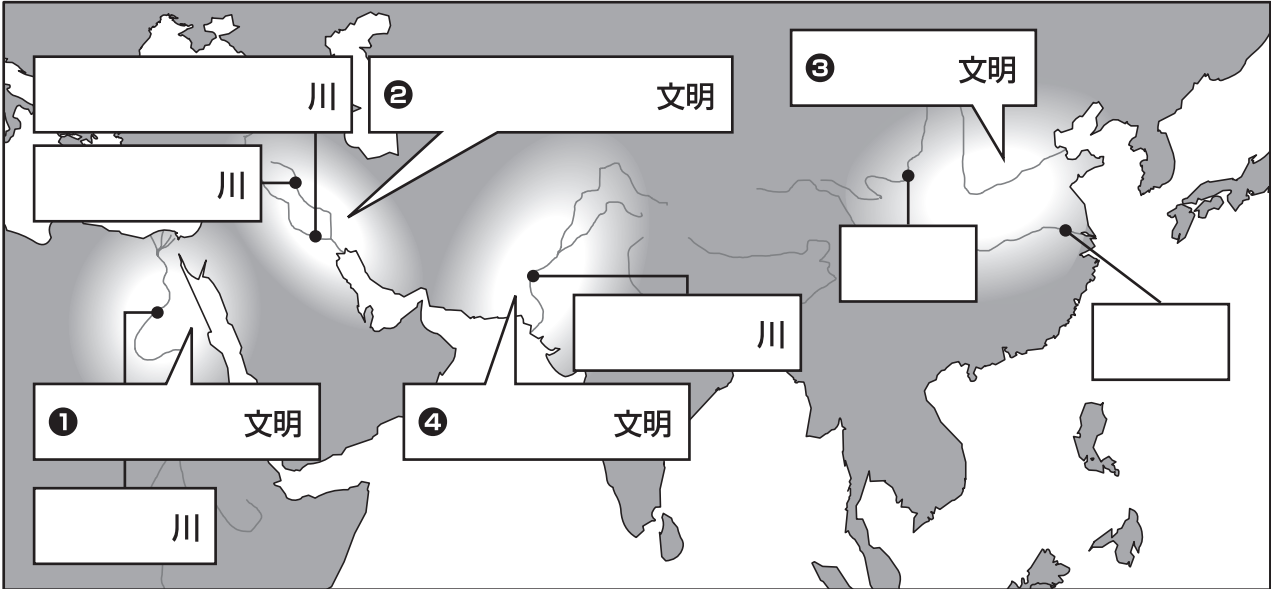
	学習内容と主な発問	学習活動	指導上の留意点
導入	1. 古代文明の文化を知る。 ◆ 写真資料の提示 (甲骨文字、楔形文字など古代文明で使われたもの) 「これは何でしょう?」	○ 何の資料かを予測する。 ○ 発表する。	○ 現在使用されている文字の資料も交えて、「これらは全て同じ目的のために作られたもの」とヒントを出すといふ。
展開Ⅰ	2. 四大文明で培われた文化を調べる。 ◆ 写真資料の提示 〈四大文明と遺産〉要点 	○ 資料の文字がどの文明で発明されたのか、予想してみる。 ○ ソフト画面を見ながら、自分の予想が合っていたか確かめる。	○ 導入で用いた文字の写真資料と照らし合わせながら説明するとよい。
「展開Ⅱ」に古代文明発祥の地を調べる学習を設定していますが、「展開Ⅰ」で取り扱っている内容と並行させて授業を展開するのもよいでしょう。			

【教科書対応表】 ※ この指導案は下記教科書に対応しています。ご参照ください。

出版社名	教科書名	区分 / タイトル
教育出版	中学社会 歴史	第2章 1節 / 人類の出現と文明のおこり
東京書籍	新しい社会 歴史	第2章 1節 / 世界の古代文明と宗教のおこり
日本文教出版	中学社会 歴史的分野	第2編 ① / 人類の始まりと文明
帝国書院	中学生の歴史	第2部 第1章 第1節 / 人類の登場から文明の発生へ
育鵬社	新しい日本の歴史	第1章 第1節 / 日本のあけぼのと世界の文明

組 番 名前

★ 四大文明についてまとめた次の文の に当てはまる言葉を書きましょう。



紀元前 約3500年～ 大河の流域で四大文明が発生。
→ に適しているため。→ 国家が成立する。
文字や金属器などが作られていく。

文明名	時代	つくられたもの (遺産)
① 文明	紀元前 3000年ごろ	太陽暦・ピラミッド・⑤ 文字
② 文明	紀元前 3000年ごろ	太陰暦・⑥ 文字
③ 文明	紀元前 3000年ごろ	長江流域…稲作が中心 ⑦ 流域…農業が中心 後に起こった 殷では ⑧ 文字が使われる
④ 文明	紀元前 2500年ごろ	モヘンジョ＝ダロなどの都市遺跡

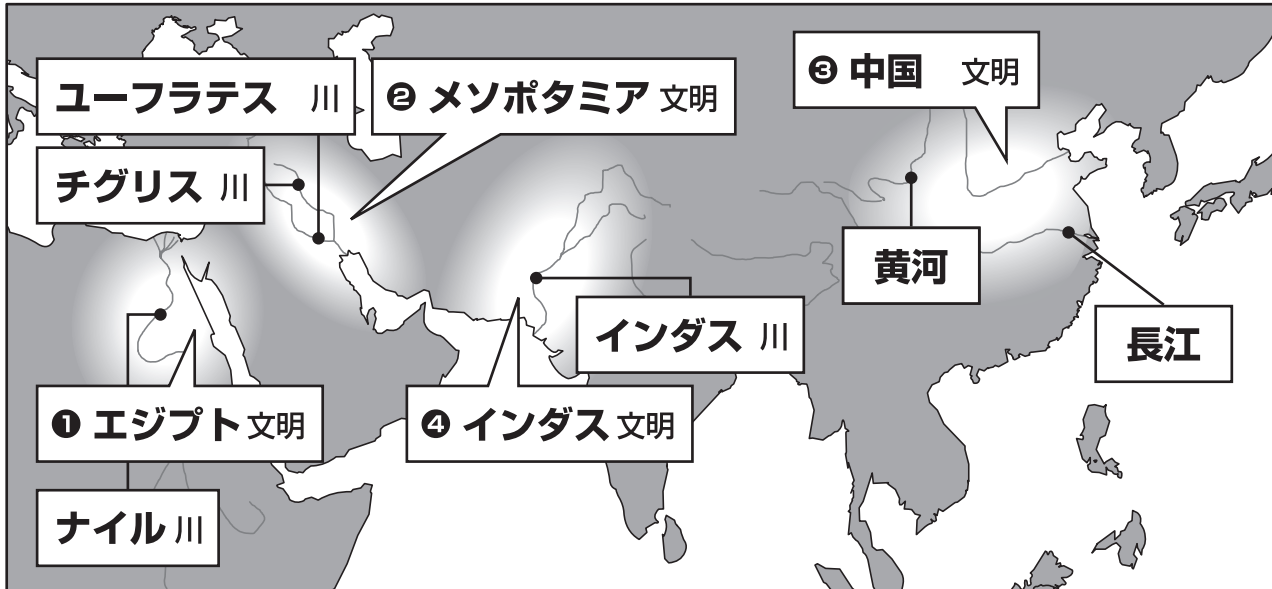
⑤ 文字…象形文字で などに書かれた。

⑥ 文字…くさびのような形をしていて、粘土板に刻まれていた。

⑧ 文字…今の のもととなった文字。亀の甲や牛の骨に刻まれていた。

モヘンジョ＝ダロ… ④ 川の水を利用した都市。(レンガ造りの浴場、道路、井戸など)

★ 四大文明についてまとめた次の文の に当てはまる言葉を書きましょう。



紀元前
約3500年～

大河の流域で四大文明が発生。

農耕

に適しているため。→ 国家が成立する。

文字や金属器などが作られていく。

文明名	時代	つくられたもの (遺産)
① エジプト 文明	紀元前 3000年ごろ	太陽暦・ピラミッド・⑤ 神聖 文字
② メソポタミア 文明	紀元前 3000年ごろ	太陰暦・⑥ くさび形 文字
③ 中国 文明	紀元前 3000年ごろ	長江流域…稲作が中心 ⑦ 黄河 流域…農業が中心 後に起こった 殷では⑧ 甲骨 文字が使われる
④ インダス 文明	紀元前 2500年ごろ	モヘンジョ＝ダロなどの都市遺跡

⑤ 神聖

文字…象形文字で パピルス などに書かれた。

⑥ くさび形

文字…くさびのような形をしていて、粘土板に刻まれていた。

⑧ 甲骨

文字…今の 漢字 のもととなった文字。亀の甲や牛の骨に刻まれていた。

モヘンジョ＝ダロ…

④ インダス

川の水を利用した都市。(レンガ造りの浴場、道路、井戸など)